

平泉寺の歴史、文化、自然を伝える



まほろばニュース

第55号 (2018年10月号)

【発行】勝山市教育委員会 史蹟整備課
【発行日】平成30年10月25日
【ご意見・ご要望は下記まで】
史蹟整備課
電話：0779-88-8113(直通)
メール：shiseki@city.katsuyama.lg.jp
白山平泉寺歴史探遊館まほろば
電話：0779-87-6001
メール：mahoroba@city.katsuyama.lg.jp



モップがけをする



学芸員から平泉寺の歴史の説明を受ける

午後、館内のモップがけや展示ケースのガラス拭き、屋内外の蜘蛛の巣取りなどの清掃体験や、来館者を気持ちよく迎えるための挨拶によるものなし体験を通して、働くことの意義について学んで頂きました。生徒たちは、はきはきと返事をし、立派な態度で仕事に接していました。

午後、館内のモップがけや展示ケースのガラス拭き、屋内外の蜘蛛の巣取りなどの清掃体験や、来館者を気持ちよく迎えるための挨拶によるものなし体験を通して、働くことの意義について学んで頂きました。生徒たちは、はきはきと返事をし、立派な態度で仕事に接していました。

十月十日から三日間、市内中学校より関心のある職場を訪問して実務体験学習を行う「十四歳の挑戦」が実施されました。十日には、南部中学校から歴史好きの三名の男子生徒がまほろばで職場体験にチャレンジしました。まずは、学芸員の説明を受けながら、まほろば館内の展示物を見学した後、平泉寺境内や南谷発掘地、若宮神社を訪れ、平泉寺のすばらしさを体感してもらいました。

十四歳の挑戦 まほろばで職場体験



それぞれの役に扮して朗読劇を演じる

白山平泉寺サポーターズクラブが、今月七日にまほろば開館六周年記念イベントとして、「義経と聖観音」と題した朗読劇を、まほろば映像ホールを会場に、実演しました。この朗読劇は、「義経記」や、源義平が和泉村の恋仲の娘に笛を置いて去ったと言われる「青葉の笛伝説」に基づき創作されました。「義経記」によれば、源義経は兄の源頼朝と仲違いして、京都から奥州平泉に逃げる途中で平泉寺に立ち寄り観音堂で休憩の際に平泉寺の衆徒に見つかり、弁慶の機転で難を免れたそう、この場面を同クラブの会員が義経や僧兵などの衣装を身に付けて扮し、朗読と笛の演奏も織り交ぜながら演じました。

義経と弁慶の朗読劇を実演 辻観音堂も見物



(上) 的当てゲームの様子
(下) くっつくボール

くっつくボールを的となる鬼の絵目がけて投げ、六つのボールがくっ付いた箇所の得点の合計で競うゲームを設置しました。来館された子供さん達だけでなく、案外人にも人気があります。お時間のある時は、まほろばでゲームなどとしてお寛ぎください。

館内に的当てゲームを設置



聖観音菩薩立像

朗読劇が終わると、観劇された皆さんは辻観音堂へと移動され、そこに安置されている聖観音菩薩立像が、比叡山延暦寺横川中堂の最澄上人自ら刻んだ薬師如来像と時代や作風が似通っているとの説明に聞き入りました。そして、参加された皆さんは、笛の演奏を楽しみながら茶菓子を味わい、お堂に安置されている聖観音菩薩立像や三十三体の仏像を拝まれました。



白山平泉寺歴史探遊館まほろば

がつかいさい あんない
11月開催イベントのご案内

はくさんへいせんじはつくつちょうさ
平成30年は 白山平泉寺発掘調査30周年の年です。

まほろば史跡見学会

今年の史跡見学会は今回で最後です。

11月3日(土)4日(日)

両日とも午後2:00~3:30

申し込み・参加費不要

雪が降る前に平泉寺をじっくり見てみませんか？

まほろば体験イベント

缶バッチ作り体験

11月10日(土)

午後1:00~3:00

申し込み・参加費不要

オリジナルの缶バッチを作るイベントです。開催中はいつでも参加出来ます。

北野武男写真展

「越前二都物語」

11月1日(木)~11月25日(日)

★開館中 常時見学が可能

平泉寺で数多くの写真を撮影されている北野武男氏の写真展です。

今回は越前二都(平泉寺と一乗谷)の写真が展示されます。

まほろば

秋のクイズ探検

11月17日(土)~30日(金)

★ゆめおーれ合同クイズラリー同時開催

白山平泉寺サポーターズクラブ

定例清掃

11月10日(土)

午前9:00~10:00

持ち物:手箕、竹ぼうき